



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月9日  
東

上場会社名 クルーズ株式会社 上場取引所  
 コード番号 2138 URL <http://crooz.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小淵 宏二  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略本部担当執行役員 (氏名) 稲垣 佑介 (TEL) 03-5786-7080  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	11,831	12.3	712	△38.7	732	△37.8	299	△62.5
27年3月期第2四半期	10,535	△11.9	1,162	△52.6	1,178	△51.5	798	△46.0

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 298百万円(△62.9%) 27年3月期第2四半期 804百万円(△45.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	25.03	23.19
27年3月期第2四半期	70.53	65.06

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	10,687	7,780	72.4
27年3月期	9,713	7,639	78.3

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 7,733百万円 27年3月期 7,609百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成28年3月期の期末配当金は未定であります。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算定ができないことから記載しておりません。なお、当該理由などは、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名) Card King株式会社、除外 1社(社名) -

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	12,838,400株	27年3月期	12,818,400株
28年3月期2Q	852,500株	27年3月期	852,500株
28年3月期2Q	11,976,654株	27年3月期2Q	11,324,680株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や日銀の金融政策を背景とした企業収益の回復や雇用・所得環境の改善が見られるなど、穏やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループの事業領域である、ソーシャルゲーム市場は急速に拡大し、スマートフォンゲームを対象とした国内市場は、平成26年は6,584億円、平成27年は7,462億円、平成28年は8,238億円と今後も継続した拡大が見込まれており(注1)、世界市場では平成29年に1兆7,000億円規模に拡大することが予想されております(注2)。加えて、もう一つの事業領域であるEコマース市場の市場規模につきましても、日本国内で平成25年度に11.5兆円、平成30年度が20.8兆円と、年平均成長率が12.6%で推移すると予想されております(注3)。

インターネットコンテンツ事業は、Mobageを中心に「神魔×継承!ラグナブレイク」や「アヴァロンの騎士」「HUNTER×HUNTER バトルコレクション」といったブラウザゲームと、App Store、Google Playを中心に「エレメンタルストーリー」や「NARUTO -ナルト- 忍コレクション 疾風乱舞」、「ファイナルファンタジーグランドマスターズ」といったネイティブゲームを日本、及び世界に向けて提供しております(注4、5)。中でも、「エレメンタルストーリー」は、平成27年6月1日にApp Store版をリリース、その後App Store、Google Playの総合セールスランキングにおいて好調に推移しております。「エレメンタルストーリー」、「NARUTO -ナルト- 忍コレクション 疾風乱舞」、「ファイナルファンタジーグランドマスターズ」、そしてリリースを控えている「アヴァロンΩ(オメガ)」と、ヒットが狙えるポテンシャルの高いゲームが複数本あることから、セールスランキングTOP10常連のゲームメーカーになれるよう注力してまいります。

インターネットコマース事業は、2012年7月に新規事業としてスタートし、前期の通期取扱高が約100億円となった「SHOPLIST.com by CROOZ」が引き続き好調に拡大を続けており、当第2四半期は取扱高が37億円を突破、前年同第2四半期比で約1.6倍となり、第1四半期、当第2四半期と続けて過去最高の四半期取扱高を更新しております。「SHOPLIST.com by CROOZ」は、今後も高い成長率で拡大していくと考えており、今は売上規模拡大を重視しているため、第3四半期以降もテレビCMを含めたクロスメディアの大規模プロモーションなど、ターゲットユーザーを効果的に獲得できるプロモーション・マーケティングの強化、また、ターゲットユーザーに訴求力の高い商品・ブランドを拡充し、商品力の強化、さらに、サービスの利便性を向上させるための物流強化を行いブランディング強化に注力してまいります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は11,831,491千円(前年同四半期比12.3%増)、営業利益は712,782千円(前年同四半期比38.7%減)、経常利益は732,485千円(前年同四半期比37.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は299,736千円(前年同四半期比62.5%減)となりました。

(注1) 株式会社CyberZおよび株式会社シード・プランニングの共同調査情報を基に記載しております。

(注2) International Data Corporationの調査を基に記載しております。

(注3) 株式会社野村総合研究所の調査を基に記載しております。

(注4) ◎ 岸本斉史 スコット/集英社・テレビ東京・びえろ

◎ GREE, Inc. / CROOZ, Inc.

Produced & Developed by GREE / CROOZ

Co-Produced by 2015 BANDAI NAMCO Entertainment Inc.

(注5) ◎ 2015 SQUARE ENIX CO., LTD. All Rights Reserved. Developed by CROOZ, Inc.

ファイナルファンタジー/FINAL FANTASY 及びファイナルファンタジーグランドマスターズ/FINAL FANTASY GRANDMASTERSは、日本及びその他の国におけるスクウェア・エニックス・グループの商標または登録商標です。

セグメントごとの業績の状況を示すと次のとおりであります。

## ①インターネットコンテンツ事業

売上高は5,106,884千円(前年同四半期比17.4%減)、セグメント利益は526,930千円(前年同四半期比45.7%減)となりました。

## ②インターネットコマース事業

売上高は6,655,468千円(前年同四半期比56.5%増)、セグメント利益は189,325千円(前年同四半期比21.7%増)となりました。

③インターネットソリューション事業

売上高は69,138千円（前年同四半期比31.1%減）、セグメント損失は3,473千円（前年同四半期はセグメント利益35,933千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金の増加557,742千円及び売掛金の増加596,287千円があった一方で、ソフトウェア等の無形固定資産の減少115,949千円及び敷金等の投資その他の資産の減少99,662千円などにより、10,687,692千円（前連結会計年度末比973,991千円の増加）となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、買掛金の増加442,445千円及び未払金の増加558,129千円があった一方で、未払法人税等の減少138,186千円などにより、2,907,661千円（前連結会計年度末比833,796千円の増加）となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、配当金の支払179,488千円及び親会社株主に帰属する四半期純利益の計上299,736千円などにより、7,780,031千円（前連結会計年度末比140,195千円の増加）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、ソーシャルゲーム関連の新規性が高い事業を展開しており、当社新規タイトルの成長スピードを合理的に予測することが難しく、それに伴い広告宣伝費等の規模やその発生時期につきましても合理的に予測することが難しい状況となっております。

これらにより、現時点で合理的な業績予想の算定ができないことから、業績予想の開示を見合わせます。

なお、期中の業績の進捗を踏まえ、算定が可能になり次第速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結会計期間において、主要な関係会社の異動はございません。

第1四半期連結会計期間において、平成27年6月10日付で、新設分割（簡易分割）により新たにCard King株式会社を設立し、連結子会社といたしました。

この結果、平成27年9月30日現在では、当社グループは、当社、連結子会社3社及び持分法適用関連会社1社により構成されております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項（4）、連結会計基準第44-5項（4）及び事業分離等会計基準第57-4項（4）に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はございません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,219,577	5,777,319
売掛金	1,767,212	2,363,499
商品	19	—
仕掛品	—	3,175
貯蔵品	262	336
繰延税金資産	65,866	62,619
その他	267,245	299,788
貸倒引当金	△31,286	△30,909
流動資産合計	7,288,896	8,475,830
固定資産		
有形固定資産	221,133	223,803
無形固定資産		
ソフトウェア	1,362,080	1,246,331
その他	2,726	2,524
無形固定資産合計	1,364,806	1,248,856
投資その他の資産		
投資その他の資産	871,864	772,202
貸倒引当金	△33,000	△33,000
投資その他の資産合計	838,864	739,202
固定資産合計	2,424,804	2,211,862
資産合計	9,713,700	10,687,692
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,128,225	1,570,671
未払金	409,279	967,409
未払法人税等	273,498	135,312
ポイント引当金	10,898	48,120
その他	251,962	186,147
流動負債合計	2,073,864	2,907,661
負債合計	2,073,864	2,907,661
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	430,041	432,165
資本剰余金	1,275,483	1,277,608
利益剰余金	6,374,827	6,495,075
自己株式	△507,320	△507,320
株主資本合計	7,573,031	7,697,527
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,732	29,472
為替換算調整勘定	6,129	6,088
その他の包括利益累計額合計	36,861	35,560
新株予約権	29,943	46,942
純資産合計	7,639,836	7,780,031
負債純資産合計	9,713,700	10,687,692

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	10,535,724	11,831,491
売上原価	6,498,737	7,793,174
売上総利益	4,036,987	4,038,316
販売費及び一般管理費	2,874,562	3,325,534
営業利益	1,162,424	712,782
営業外収益		
持分法による投資利益	6,213	14,286
為替差益	12,239	3,161
その他	3,252	3,272
営業外収益合計	21,705	20,720
営業外費用		
支払補償費	2,000	—
投資事業組合運用損	3,795	1,017
その他	173	—
営業外費用合計	5,969	1,017
経常利益	1,178,160	732,485
特別利益		
受取和解金	12,366	—
固定資産売却益	—	289
特別利益合計	12,366	289
特別損失		
固定資産売却損	—	209
固定資産除却損	—	137,773
倉庫移転費用	2,713	4,562
減損損失	—	121,038
特別損失合計	2,713	263,583
税金等調整前四半期純利益	1,187,813	469,191
法人税、住民税及び事業税	319,402	138,813
法人税等調整額	69,640	30,641
法人税等合計	389,043	169,454
四半期純利益	798,769	299,736
親会社株主に帰属する四半期純利益	798,769	299,736

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	798,769	299,736
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,090	△1,260
為替換算調整勘定	413	△41
その他の包括利益合計	5,503	△1,301
四半期包括利益	804,273	298,435
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	804,273	298,435



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,187,813	469,191
減価償却費	239,375	411,843
減損損失	—	121,038
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△189	△376
ポイント引当金の増減額(△は減少)	4,090	37,221
持分法による投資損益(△は益)	△6,213	△14,286
投資事業組合運用損益(△は益)	3,795	1,017
倉庫移転費用	2,713	4,562
受取和解金	△12,366	—
固定資産売却益	—	△289
固定資産売却損	—	209
固定資産除却損	—	137,773
売上債権の増減額(△は増加)	229,802	△596,318
仕入債務の増減額(△は減少)	161,516	442,445
未払金の増減額(△は減少)	△74,587	553,353
その他の資産の増減額(△は増加)	37,221	3,571
その他の負債の増減額(△は減少)	△126,819	△61,382
その他	△1,040	△1,066
小計	1,645,111	1,508,506
利息の受取額	481	625
和解金の受取額	12,366	—
倉庫移転費用の支払額	△2,713	△4,562
法人税等の支払額	△1,434,235	△279,197
営業活動によるキャッシュ・フロー	221,010	1,225,373
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△39,692	△34,025
無形固定資産の取得による支出	△816,602	△539,926
無形固定資産の売却による収入	—	21,219
投資事業組合からの分配による収入	—	11,979
敷金及び保証金の差入による支出	—	△49,591
敷金及び保証金の回収による収入	—	77,786
その他	△14,613	2,785
投資活動によるキャッシュ・フロー	△870,908	△509,771
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
新株予約権の発行による収入	—	17,040
新株予約権の行使による新株発行による収入	185	4,208
配当金の支払額	△226,492	△178,753
財務活動によるキャッシュ・フロー	△226,306	△157,505
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,679	△353
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△880,884	557,742
現金及び現金同等物の期首残高	4,096,216	5,219,577
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,215,332	5,777,319

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。